

# 施策評価シート

担当課：農林課

## 1 総合計画上の位置づけ

施策名	林業
政策名	「まち」に活力を生む
施策がめざす将来の姿	・森林が適切に整備、保全され、豊かな森林環境が次世代へと継承されています。

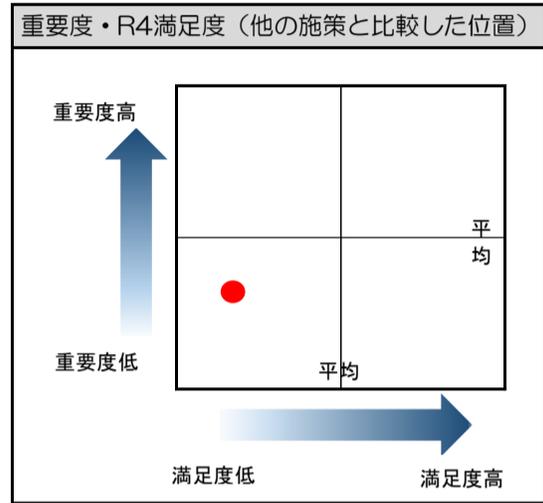
## 2 施策評価指標

成果指標名	単位	基準	令和4年度目標		令和9年度目標
間伐面積	ha	616	650		700
		令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
	270	348	404	411	382

## 3 施策の重要度と満足度（市民アンケート調査結果）

重要度/単位 (%)
令和3年度
98.8

満足度（満足している市民の割合）/単位 (%)		
令和3年度	↓ DOWN	令和4年度
83.4		80.0



## 4 施策の課題と今後の方針

（施策評価指標等の分析のほか、今後重点化していく事務事業について、現状・課題・背景などを踏まえて記載。）

- ・森林を適切に管理し豊かな森林環境を次世代へ継承する林業施策の重要性は、平成30年7月豪雨災害により市民と共有されています。
- ・林地残材木質バイオマス等利用促進事業で林内風倒木や危険木の除去を実施し、私有林環境保全整備事業で未整備林の森林整備（間伐等）を実施して、災害に強い森林づくりに努めます。

## 5 施策を構成する事務事業の今後の方向性

（右欄は、施策を構成する事務事業のうち、今後特に重点化するものに○、縮小するものに△、廃止するものに▲を付す。）

### 事務事業名①：造林・育林事業

R4決算額 (千円)	重点化(縮小)する細事業 (主なもの2事業まで)	方向性		事務事業の今後の方向性	重点化
		事業費	成果		
28,718	森林環境保全整備事業 ※森林環境譲与税	↗	↗	伐期の木材生産林で伐採が進まない原因である再造林とその後の費用（食害防除等）に対して、森林環境譲与税を財源とした新しい補助メニューで所有者負担を減らすことで、木材生産・再造林に取り組みます。	○
	市有林植栽/下刈事業	廃止	廃止		

### 事務事業名②：林業経営支援事業

R4決算額 (千円)	重点化(縮小)する細事業 (主なもの2事業まで)	方向性		事務事業の今後の方向性	重点化
		事業費	成果		
26,881	ニホンジカ捕獲推進事業 業報償金	↗	↗	野生鳥獣の中で、特にニホンジカの生息数が急激に増加しており、農林産物の食害や交通事故の発生など市民生活に影響が出ているため、猟友会による捕獲をすすめるよう各細事業に取り組みます。	○
	被害防止捕獲報償金	↗	↗		

### 事務事業名③：森林整備事業

R4決算額 (千円)	重点化(縮小)する細事業 (主なもの2事業まで)	方向性		事務事業の今後の方向性	重点化
		事業費	成果		
34,488	私有林環境保全整備 ※森林環境譲与税	↗	↗	新たな森林経営管理制度による森林所有者の意向調査・現地調査をスピード感をもって取り組み、私有林環境保全整備事業を計画的に実施します。 また、森林災害を抑制するため、引き続き、林地残材木質バイオマス利用等促進事業に取り組みます。	○
	里山整備	↘	↘		

### 事務事業名④：森のエネルギー利用促進事業

R4決算額 (千円)	重点化(縮小)する細事業 (主なもの2事業まで)	方向性		事務事業の今後の方向性	重点化
		事業費	成果		
1,168	薪ストーブ等購入支援	→	→	森林の木材利用の一環として、薪ストーブや薪割り機の購入補助を行う新しい事業であり、引き続きPRして制度利用者を増やすことで、木材のエネルギー利用に取り組みます。	